

第4 産地の育成に関する普及活動

1 水 稲

(1) 活動の重点事項

- ア 南加賀産米の品質向上（乳白粒などの白未熟粒発生防止・斑点米軽減対策）
- イ 新品種の高品質・安定生産のための栽培技術指導（ひやくまん穀）
- ウ 省力・低コスト稲作技術の導入支援

(2) 活動の経過と実績

- ア 天候に左右されない米づくり
 - (ア) 営農推進協議会への活動支援を中心に、営農情報の発行や、「うまい・きれい石川米づくり運動」の推進を図るため実証ほを設置し、技術波及や運動の周知に努めた。
 - (イ) 乳白粒の発生防止対策として、コシヒカリの籾数過剰を抑制するため、適期播種、適正なハウス管理指導による健苗育成や溝切り実演会などを実施した。
 - (ウ) 斑点米の発生軽減対策として、地域毎の出穂期に応じた防除適期の提示、防除計画の作成指導および長期残効型畦畔除草剤の利用推進を行った。
 - (エ) 土づくりに関する実証ほの設置や情報提供について重点的に取り組んだ。

- イ ひやくまん穀の高品質・安定生産に向けた技術指導
 - 肥料展示ほ、直播実証ほを設置し、高品質・収量確保のための指導を実施した。

- ウ 直播栽培の普及定着、低コスト技術の推進
 - (ア) 直播栽培の単収向上による面積の拡大
 - ・鳥害の被害軽減、出芽・苗立の安定化を図るため、栽培講習会の開催や地域別播種様式毎に栽培管理情報の提供等を行った。
 - ・直播栽培農家による研究会活動を通じ、現地指導による濃密指導を行った。
 - (イ) 普及対象の明確化と経営試算活用による面積の拡大
 - ・南加賀版の経営試算を活用し、導入メリットや経営規模に合わせた最適な実施面積の提示を研修会やパンフレットの配布により行った。
 - ・既に直播栽培に取り組んでいても、栽培管理が不十分で低収となっている経営体について、労力に応じた栽培管理の見直し、作業体系の作成を支援した。
 - (ウ) 育苗コスト低減技術の実証
 - ・講習会等で栽培の注意点を提示するとともに、播種～移植指導を実施した。



ひやくまん穀 収穫



溝切実演会、中干診断

早中別		早生品種			中生品種			晩生品種		計
品種名		ゆめみづほ	五百万石	その他	コシヒカリ	カグラモチ	その他	ひやくまん穀	その他	
作付面積 ha	J A小松市	661	17	38	1,997	44	29	31	93	2,910
	J A加賀	787	8	7	1,576	7	13	20	32	2,450
	J A能美	433	3	54	975	7	33	7	27	1,539
	J A根上	30	—	—	238	2	4	2	1	277
	合計	1,911	28	99	4,786	60	79	60	153	7,176
	前年度	2,113	16	89	4,749	85	61	5	148	7,266
作付比率 %	J A小松市	22.7	0.6	1.3	68.6	1.5	1.0	1.1	3.2	100
	J A加賀	32.1	0.3	0.3	64.3	0.3	0.5	0.8	1.3	100
	J A能美	28.1	0.2	3.5	63.4	0.5	2.1	0.5	1.8	100
	J A根上	10.8	—	—	85.9	0.7	1.4	0.7	0.4	100
	合計	26.6	0.4	1.4	66.7	0.8	1.1	0.8	2.1	100
	前年度	29.1	0.2	1.2	65.4	1.2	0.8	0.1	2.0	100

※ラウンドの関係で合計が一致しない場合がある

水稻の生産状況（H29年12月末現在） 北陸農政局調べ

市町名	年度	作付面積 (ha)	収量 (kg/10a)	収穫量 (t)
小松市	H28	2,950	550	16,200
	H29	2,910	533	15,500
加賀市	H28	2,480	550	13,600
	H29	2,450	538	13,200
能美市	H28	1,290	559	7,220
	H29	1,280	539	6,910
川北町	H28	546	578	3,160
	H29	536	560	3,000
合計	H28	7,266	553	40,180
	H29	7,176	538	38,610

H29年産主要品種別JA別1等米比率と等級落ち理由（H29年10月末現在）

品種名	JA名	検査数量 (袋/30kg)	1等米 比率(%)	等級落ち理由(対検査数量比%)		
				1位	2位	3位
ゆめみづほ	JA小松市	103,615	92.4	部分カメ 2.7	除青未熟 1.8	乳白粒 1.7
	JA加賀	107,676	94.7	乳白粒 2.9	部分カメ 1.5	青未熟 0.4
	JA能美	64,205	97.5	乳白粒 2.5	胴割粒 0.0	もみ混入 0.0
	JA根上	3,748	97.1	除青未熟 2.9	—	—
	合計	279,244	94.5	乳白粒 2.3	部分カメ 1.6	除青未熟 0.7
コシヒカリ	JA小松市	203,448	91.1	乳白粒 4.6	除青未熟 3.1	部分カメ 0.5
	JA加賀	181,798	88.4	乳白粒 9.4	部分カメ 1.2	胴割粒 0.9
	JA能美	105,038	95.3	乳白粒 3.3	除青未熟 1.1	胴割粒 0.1
	JA根上	33,481	97.7	乳白粒 0.6	部分カメ 0.6	胴割粒 0.5
	合計	523,765	91.4	乳白粒 5.7	除青未熟 1.4	部分カメ 0.7
ひやくまん穀	JA小松市	6,201	95.7	除青未熟 4.3	—	—
	JA加賀	3,660	99.9	青未熟 0.1	—	—
	JA能美	1,311	89.0	除青未熟 11.0	—	—
	JA根上	310	100.0	—	—	—
	合計	11,482	96.4	除青未熟 3.6	青未熟 0.0	—

(注) 除未熟粒：青未熟を除く未熟粒

JA別、コシヒカリ玄米タンパク含有率の分布

JA名	年度	～6.0%	6.1～6.5%	6.6～7.0%	7.1～7.5%	調査点数
JA小松市	H28	62	—	—	—	62
	H29	16	15	—	—	31
JA加賀	H28	54	1	—	—	55
	H29	18	40	—	—	58
JA能美	H28	25	—	—	—	25
	H29	8	12	1	—	21
JA根上	H28	5	—	—	—	5
	H29	1	3	—	—	4

※ 南加賀農林総合事務所調べ（共乾施設・生育調査田・点検田等サンプル）

各JAにおけるブランド米の取り組み状況

JA名	JA小松市			JA能美
	えちやけな	蛍米	エコ育ち	姫九谷
農家数(戸・組織)	36	71	21	21
作付面積(ha)	15	161	57	20

H29 年産水稻直播の品種別作付面積

(単位：ha、戸)

市町名	コシヒカリ		ゆめみづほ		ひやくまん穀		その他		面積計		農家数	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
小松市	201.1	191.2	12.6	9.9	0.9	5.3	4.1	4.2	218.7	210.6	67	61
加賀市	78.2	61.8	3.3	3.3	—	—	—	—	81.5	65.1	42	39
能美市	158.2	137.9	1.5	1.4	0.3	2.3	4.3	4.6	164.3	146.2	46	41
川北町	51.8	47.0	—	4.9	—	0.9	—	0.7	51.8	53.5	14	15
合 計	489.3	437.9	17.4	19.5	1.2	8.5	8.4	9.5	516.3	475.4	169	156
比率%	94.8	92.1	3.4	4.1	0.2	1.8	1.6	2.0	100	100	—	—

注：南加賀農林総合事務所調べ 農家数は集落営農組織を1戸としてカウント

※ラウンドの関係で合計が一致しない場合がある

H29 年産水稻直播の播種方式別作付面積

(単位：ha、%)

市町名	湛水直播		乾田直播 (V溝直播)	合 計
		うち 鉄コーティング		
小 松 市	95.5	54.4	115.1	210.6
加 賀 市	65.1	63.8	—	65.1
能 美 市	75.1	39.8	71.1	146.2
川 北 町	38.7	38.7	14.8	53.5
合 計	274.4	196.7	200.9	475.4
比 率	57.7	41.4	42.3	100

注：南加賀農林総合事務所調べ

※ラウンドの関係で合計が一致しない場合がある

H29 年産水稻直播コシヒカリの収量分布

(単位：箇所)

地区名	～420kg	～450kg	～480kg	～510kg	～540kg	～570kg	570kg～	合 計
小松市				1			3	4
加賀市							1	1
能美市	1				1	2		4

※南加賀農林総合事務所調べ (生育観測田等の収量調査)

2 水稲・大麦種子

(1) 活動の重点事項

ア 水稲

- (ア) 適正追肥による倒伏の防止
- (イ) 全筆調査による適期収穫の推進、早刈りの防止
- (ウ) ひやくまん穀に対する重点指導

イ 大麦

- (ア) 播種前排水対策の徹底による整一な出芽・苗立ちの確保
- (イ) 粒張り向上のための止葉展開期追肥施用の判断
- (ウ) 全筆調査による適期収穫の推進、早刈りの防止

(2) 活動の経過と実績

ア 水稲

青田現地講習会、採種は用営農だよりの配布、刈取り適期巡回時に倒伏状況の確認による可否の決定等を行った。

水稲種子生産の状況（JA小松市）

年 度	品 種	生産農家数 (戸・組織)	栽培面積 (ha)	製品単収 (kg/10a)	製品 合格率(%)	圃場合格 面積率(%)
H27	コシヒカリ	13	20.8	333	90	100
	石川糯 24号	1	1.0	436	0	100
H28	コシヒカリ	11	18.3	378	98	92
	石川糯 24号	1	1.0	361	100	100
	石川 65号	2	1.9	526	100	100
H29	コシヒカリ	10	16.4	432	100	99
	石川糯 24号	1	1.0	340	100	100
	ひやくまん穀	3	4.4	516	100	100

注：生産農家数には、3組織(原町、桂町および中海町の一部)を含む

イ 大麦

播種前排水対策の徹底や止葉展開期追肥施用の有無を指導した。

大麦種子生産の状況（JA小松市）

品種：ファイバースノウ

年 度	生産農家数 (戸・組織)	栽培面積 (ha)	製品単収 (kg/10a)	圃場合格 面積率(%)
H27	1	14.0	224	89
H28	1	15.0	255	92
H29	1	17.0	223	97

注：生産農家は1組織